

賛助会員会報

** 木 曾 **

第134号

令和元年7月16日

木曾地区賛助会総会開催

6月4日(火)の午後、木曾合同庁舎401,402会議室において令和元年度木曾地区賛助会総会が開催されました。

今年度は会員数の増加もあり、総会参加者は30名を超え、総会を盛り上げていただきました。

また、長野県長寿社会開発センターの大日方正明常務理事もお見えになり、ご挨拶をいただきました。 **会長挨拶⇒**



議長に田中伸一さんを選出し、議事録署名委員委嘱の後、議事に入りました。前年度の事業報告と決算報告、今年度の事業計画及び予算が審議され、いずれも原案通り可決承認されました。賛助会役員につきましては、任期の2年目ということで、昨年度に引き続いて承認され、古澤会長より代表してのご挨拶をいただきました。



活動グループ紹介

議事終了後、今年度より賛助会に加入し、新たな活動グループとして地域活動を始めたシニア大学38回卒業生3グループ(「ボランティア・ブラボー」「やっとかめ」「美男・美女・美花」)のグループ長より、活動内容を紹介していただきました。「グループ活動の紹介が良かった」「新グループについては、その意気込みが代表者の話から伝わりました。自身もできることから始めたいと思います」との感想もいただき、刺激を受けた方も多かったようです。

シニア大学生の減少傾向、学生の確保(今年度入学生は17名で過去最少人数です)・賛助会員の確保についての意見交換では、「市民タイムスへの投稿(メディアの活用)は多くの目に触れるので有効では」との意見が出されました。一方で、木曾郡内では市民タイムスを目にする住民が少ないこともわかってきました。また、「木曾郡シニア作品展は多くの来場者があり、シニア大学をPRできる良い機会ではないか」という意見も出されました。

議事の中でも、令和元年度の活動計画に対して「スポーツ交流会は、開催場所や競技種目を検討したらどうか」といった意見も出されました。

また、「感想記入用紙」でも「賛助会員数を増やすには会の魅力が必要、そのためには何がポイントかを探る必要があるのではないか」といったご意見もいただきました。

前向きなご意見をたくさんいただき、実りある総会が行われたように思います。

幹事会でも事務局と相談しながら、検討します。様々なご意見を参考に、木曾地区賛助会やシニア大学木曾学部が今後益々発展できますよう努力してまいります。

** 古澤 幸子 会長のあいさつ **

本日はお忙しい中を令和最初の賛助会総会にご参加いただき、御礼申し上げます。この新緑のまぶしい季節に、新たな賛助会員の皆様を大勢迎えられましたことを大変うれしく思っています。

今年も木曾地区賛助会におきましては、シニアの皆さんが元気になれるように「マレットゴルフ大会」を行ったり、シニア大学での学びの成果を発表し合える「木曾地区シニア作品展」などに協力したりしてまいります。

シニア100歳時代と言われる今日ですが、会員の皆様が楽しく充実した日々が過ごせるよう役員一同がんばってまいります。賛助会活動へのご支援、ご協力を宜しくお願い致します。

令和元年度 シニア大学木曾学部入学式

令和元年5月10日(金)、県議会議員の大畑俊隆様をはじめ、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、シニア大学第40回生の入学式が行われました。岩本学部長からは「木曾谷の各地から入学された皆さんが、この木曾学部で新たな仲間を作って、より豊かな人生の糧としていただくことを願っています」とエールが送られました。

17名の入学生を代表して、上松町の澤口八重子さんが「木曾谷に国内外の観光客が訪れ、木曾谷の穏やかな景色と歴史ある文化を楽しんでいます。木曾に住む私、足元に目を向け、郷土の歴史文化、そしてこれからの生きていく知恵として、様々な素晴らしい内容の講座を受けたい。」とシニア大学への決意を語られました。

在校生代表(2年生)の大久保庄亮さんからも「いったん肩の荷をおろして幼子のようになって新たな学びに挑戦してみてください。隣の人の中に、また自分自身の中に今まで自分では気づくことのなかった我ならぬ我、本当の自分を再発見することと思います。」と歓迎の言葉がありました。

木曾学部の入学生はこのところ20名前後で減少傾向が続いています。令和元年度の入学生は過去最少人数となりました。年々、学生の確保が困難な状況になっています。賛助会の皆様方には、地域の方々、友人への声掛け等を通してシニア大学のよさを発信していただきたいと思ひます。

今後ともシニア大学への絶大なるご支援もよろしくお願ひいたします。

入学生代表挨拶⇒



シニア大学39回生(2年生) 社会参加活動の紹介

シニア大学2年生は、1年次に行った班活動からさらに発展させた「社会参加活動」へ取り組んでいます。20名が4グループに分かれ、木曾郡内で活動を予定しています。この活動が卒業後の賛助会活動グループへとつながっていくことを願っています。

| お助け6レンジャー (美化とピカ) | <small>スリー</small> 3ピース+ (プラス) (たしかな宝を育てる) | ダイハート (みて、ならって、どうしよう) | みんなでおこびる (輝け! シニア!) |
|--|---|--|---|
| 各自の特技を生かして環境整備を提供し、施設の方に喜んでいただく。 庭木の剪定・花壇の植樹・刃物の研磨・遊具の修理等 | 本の読み聞かせ、絵本、日本昔話等。寸劇 郷土民謡伝承 PTA とのかかわり 放課後子ども支援 | サロンを見て、知って活動体験してみる。 郷土料理を習えたら作って皆さんへ・・・ | 郡内施設を訪問し、環境整備、レクレーションのお手伝い 歌、折り紙、あやとり お手玉 |

「賛助会 活動グループの活動紹介」

＜古布の会＞ ・ ・ 古布を利用した小物作り ・ ・

3月29日(金)に「古布の会」の皆さんが上松保育園を訪れ、園児の皆さんに「お手玉」をプレゼントしました。会の皆さんが手作りしたお手玉150個ほどです。

当日は春休み中でしたが、大喜びで早速お手玉に挑戦していました。子供の遊びといえば「ゲーム」が主流になっている現在だからこそ、昔の遊びが見直されてきているように思います。会の皆さんにお聞きしますと、今までは小学校等に届けるだけだったとのこと。今回初めて子供たちに直接手渡しをする機会をもったとのこと。園児からは「〇〇のおばあちゃんだ!」という声も聞かれました。このようにお互いに顔の見える交流を、これからも大事にしたいと思います。



＜美男・美女・美花＞ ・ ・ 利用者さんに楽しんでもらえる花壇作り ・ ・

6月13日(木)に6名のメンバーが「グレイスフル日義」を訪問しました。シニア大学38回生の皆さんで、2年次の社会参加活動を継続して、賛助会活動グループとして新たなスタートを切りました。

朝9:00に集合し、プランターへの花植え、敷地内の除草、花壇作りの準備と手際よく作業を進めます。草刈り機を持参した会員もいて作業もはかどりました。おしゃべりを楽しみながら午前中に作業も終了。

そのあとは恒例?のみんなでランチ、そして解散です。時間があるときは、温泉に行くこともあるとか。「活動場所を広げず、無理をしない」活動をこれからも続けていきます。



＜やっとかめ＞ ・ ・ 木曾を愛し楽しむ ・ ・

6月14日(金)に10名のメンバーが中山道を馬籠宿～馬籠峠～妻籠宿まで歩き、歴史ある木曾を肌で感じた一日となりました。リーダーの田中さんは、ボランティアで木曾路の観光ガイドをされています。藤村記念館や高札場などのポイントでは、豊富な知識で分かりやすい説明をしてくださいました。馬籠峠から少し下った一石桁立場茶屋で昼食をとり、妻籠宿へ向かいました。中山道を歩く外国の方も多く、イタリアからの男性4人と意気投合?し、仲良くなりました。..イタリア語は難しい..ボンジョウルノ?

中山道を歩く外国の方も多く、イタリアからの男性4人と意気投合?し、仲良くなりました。..イタリア語は難しい..ボンジョウルノ?



＜第36期生書道教室＞ ・ 木曾地域シニア作品展に向け ・ ・

毎月1回、木曾合同庁舎で書道に取り組んでいます。名前の通り、シニア大学36期生の集まりです。講師はシニア大学からお世話になっている湯川先生です。制作中の教室にお邪魔しますと、墨の香りが漂ってきます。賛助会活動に合庁をどんどん活用してください。



＜ボランティア・ブラボー＞ ・ ・ 施設訪問、音楽、踊り等による文化活動 ・ ・

6月19日(水)に木祖村デイサービスセンター「そほく」を6名で訪問しました。「美男・美女・美花」「やっとかめ」同様に38回生の活動グループです。リーダーの松本さんはハーモニカが特技です。歌や民謡、踊りなどを通して交流を深めました。また詩「手紙」の朗読もあり、あっという間に時間が過ぎていきました。



誰にでも居場所と出番を！

—「誰もがその人らしく生き抜く 長寿社会の実現」のために—
「シニア活動推進コーディネーター」は情報収集、提供、情報交換会の開催などを通して、各地域の関係機関の連携、協働を図り「人生二毛作プラットフォーム」をつくりながら、人生100年時代のシニアの社会参加をお手伝いするのが仕事で、県内10圏域に1名ずつ配置されており、現在本部も含め、11名が活動しています。

そのうちの一人として、木曾支部に昨年度より配置されたのが、木曾町開田高原在住のシニア活動推進コーディネーターの竹脇恵美です。どうぞよろしくお願いいたします。



この1年間、木曾地域で活動されている方を訪問し、横のつながり作りをすすめたり、情報交換の場や助成金の情報などを提供したりしてきました。

今回は、そこで出会った様々な活動をされている方々を一部ご紹介します。



そばの収穫にひと汗かいた後は、美味しく楽しいお昼ごはん☺

外国人観光客におもてなし

折り紙に漢字を書いてプレゼント



タウンミーティングでは普段出会えない人同士をつなげます



あるサロンではこんな素敵な箱も作っていました

おい、飲もうや！おう、飲もう！
で始まった男性グループの活動



移動知事室では、今まで関わってきた個人や団体の皆さんが、知事との対話を通して今後の木曾についての思いを深めていたように見受けられました。これからの活動が楽しみです。

地域でのみなさまの活動を応援し、必要な機関や団体とつなげ、地域で暮らす幸せの一助となりますように、と活動しています。

どんな小さなことでもご相談ください。みなさまの活動に寄り添って、一緒に考えます！

【連絡先】木曾保健福祉事務所福祉課：電話 0264-25-2218 (竹脇まで)

第24回木曾地域シニア作品展作品募集!

個人で1部門3点以内、何部門でも出品できます。

- 1 開催期日 令和元年11月12日(火) 13日(水)
 - 2 開催場所 「上松町ひのきの里総合文化センター」 今年はずり車で少しご不便をお掛けします
 - 3 展示部門 工芸品、絵画、写真、書、俳句・短歌、手芸、盆栽、その他
 - 4 募集期間 令和元年 8月5日(月)～10月11日(金) 厳守
(出品カード提出)
 - 5 提出先 賛助会員は各グループ長(事務局)へ提出。一般の方は「町村役場福祉係」または「事務局」へ提出してください。
(グループ長は、出品一覧表を10月18日(金)までに事務局か町村役場福祉係へ)
 - 6 作品の搬入 11月11日(月) 午後3:00～4:30
搬出 11月14日(木) 午前9:00～9:30
- ※作品の搬入・搬出は、原則として出品者個人が行います。個人では難しい場合は各町村委員(役場福祉係)または支部事務局に相談してください。

☆町村委員のみなさん



| | | |
|-------|---------------|---------|
| 木曾町福島 | 保健福祉課介護支援係長 | 高橋 直美 様 |
| 木曾町日義 | 福祉係長 | 関 勝哉 様 |
| 木曾町開田 | 住民福祉係長 | 中條 徹 様 |
| 木曾町三岳 | 住民福祉係長 | 正又あけみ 様 |
| 上松町 | 地域包括支援センター保健師 | 横内あおい 様 |
| 南木曾町 | 住民課福祉係 | 橋立 裕司 様 |
| 木祖村 | 住民福祉課 | 松岡 永莉 様 |
| 王滝村 | 福祉保健課福祉係 | 滝 良訓 様 |
| 大桑村 | 福祉保健課福祉係長 | 小垣外 崇 様 |

木曾地区賛助会スポーツ交流会開催

参加者募集

- 1 開催日時 令和元年10月 4日(金) 8:30～(開会式)
- 2 会場 大桑村スポーツ公園マレットゴルフ場
- 3 競技種目 マレットゴルフ(グループでも個人でも参加できます)
※今年はハンディ戦を行います。誰にも優勝チャンスあり!
- 4 申込期日 令和元年 8月30日(金) 厳守
- 5 申込先 各グループ長または支部賛助会事務局(FAX可)
- 6 申込方法 各グループ長さんのところに申込用紙があります。
※グループに所属していない方は、電話等で事務局に直接お申込みください。



賛助会木曾支部事務局 電話 0264-25-2218
FAX 0264-24-2350
担当 社会活動推進員 増澤正彦

雨天時は大桑村村民体育館で楽しいレクリエーションを行います。

上履きを忘れないでください!

2019信州ねりんピック

長野県高齢者作品展作品募集中 式典参加申し込み

- ◇開催期間 令和元年9月20日(金)～22日(日)
- ◇会場 式典等:飯山市文化交流館「なちゅら」 高齢者作品展:飯山市公民館
- ◇出品者資格 長野県内在住の60歳以上のアマチュア
- ◇部門 日本画、洋画、彫刻、手工芸、書、写真の6部門
- ◇申込期限 令和元年8月23日(金) 16:00まで
- ◇申込方法・申込先 所定の用紙に必要事項を記入し、各町村役場(住民福祉課)または支部事務局(木曾合庁 木曾保健福祉事務所内)へお申し込みください。
用紙、募集案内は役場、グループ長、支部事務局にあります。
- ◇作品搬入 令和元年9月11日(木) 16:00まで
各町村役場(住民福祉課)または支部事務局へ
- ◇作品の規格、出品規格等の詳細は「募集案内」をご覧ください。
- ◇その他 9月21日(土)の式典、交流イベント等に参加、高齢者作品展も見学します。
バスが出ます。(参加の申し込みはグループ長、または支部事務局 25-2218まで)

2019信州ねりんピック

スポーツ交流大会参加者募集中

- ◇大会日時 令和元年10月26日(土) 受付8:45～ 開会式9:15～
- ◇会場 長野市 : 長野運動公園総合運動場 犀川第二運動場マレットゴルフ場
- ◇参加資格 長野県内在住の60歳以上の方(昭和35年4月1日以前に生まれた方)
なお、競技種目によっては参加条件の規定があります。
- ◇参加費 一人500円(資料代・保険料等)
- ◇種目 ダンススポーツ グラウンド・ゴルフ ゲートボール ソフトテニス ソフトバレーボール
ペタンク ウォークラリー 弓道 テニス マレットゴルフ の10種目
- ◇申込方法・申込先 「参加申込書」を各町村役場・グループ長・支部事務局のいずれかに提出してください。
(または県本部、競技運営団体へ)
マレットゴルフは支部事務局へ提出(木曾支部の募集定員は8名です)
- ◇申込期限 令和元年8月16日(金)
- ◇問い合わせ先 長野県長寿社会開発センター木曾支部事務局(25-2218)

編集後記

今年は一日の気温の差が大きいような気がします。朝は寒く、日中は気温があがり、体調管理がむずかしいですね。6月には月遅れの端午の節句を祝い、ほおば巻きを供え物にします。ほおば巻きは、男の子の健康を願っての「ふるさとの味」と思うと、意味深いものを感じます。ほお薬には殺菌作用もあり、理に敵っています。伝えたい木曾地区の初夏の味と思っています。

真夏を迎えます。こまめに水分を摂り、熱中症対策をしましょう。

(会報担当幹事 越立由美子・南 由紀子)